当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ハリス世界株ファンド（資産成長型）	ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ハリス世界株ファンド（資産成長型）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（３月９日。休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配対象額の範囲内で、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。 収益分配金額の決定にあたっては、複利効果による信託財産の成長を目指すため、原則として分配を極力抑制する方針とします。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）	

運用報告書（全体版）

ハリス世界株ファンド（資産成長型）

第１期

（決算日　2019年３月11日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「ハリス世界株ファンド（資産成長型）」は、2019年３月11日に第１期の決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
東京都杉並区和泉一丁目22番19号

＜お問い合わせ先＞
ホームページ：http://www.alamco.co.jp/
フリーダイヤル：０１２０－２８３－１０４
〔受付時間〕営業日の午前９時～午後５時

○本報告書の表記について
・原則として、数量、額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2018年６月26日	10,000	－	－	234,015.94	－	－	－	236
１期(2019年３月11日)	9,217	0	△7.8	231,115.51	△1.2	97.3	－	281

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりの値です。
(注) 設定日の基準価額は当初設定価額、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率で記載しています。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAIインデックス(米ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円／ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです。)。

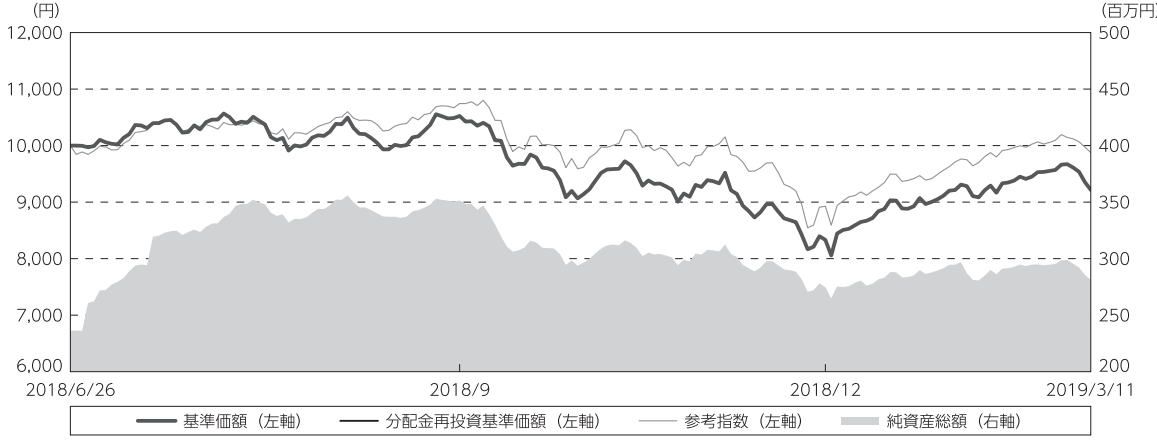
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		騰落率		
(設定日)	円	%		%	%	%
2018年６月26日	10,000	－	234,015.94	－	－	－
６月末	9,992	△ 0.1	231,838.86	△ 0.9	93.9	－
７月末	10,461	4.6	240,823.98	2.9	94.5	－
８月末	10,314	3.1	245,379.30	4.9	94.6	－
９月末	10,524	5.2	251,420.13	7.4	98.1	－
10月末	9,228	△ 7.7	228,993.60	△ 2.1	97.0	－
11月末	9,370	△ 6.3	233,671.04	△ 0.1	95.8	－
12月末	8,332	△16.7	208,910.88	△10.7	96.4	－
2019年１月末	9,050	△ 9.5	222,065.93	△ 5.1	96.8	－
２月末	9,552	△ 4.5	235,306.05	0.6	96.8	－
(期　末)						
2019年３月11日	9,217	△ 7.8	231,115.51	△ 1.2	97.3	－

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。
(注) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比で計算しています。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率で記載しています。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2018年6月26日～2019年3月11日)

○当期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円
期　末： 9,217円（既払分配金(税込み)：0円）
騰落率：△ 7.8%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
(注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、騰落率は設定当初との比較です。
(注) 参考指数は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、パウエルFRB(米連邦準備理事会)議長が利上げの一時停止に言及したことや、中国の景気刺激策への期待、米ドルに対して円安が進んだことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、米中の貿易問題が続いたことや、世界経済の減速懸念の強まり、ユーロに対して円高が進んだことなどが挙げられます。

〇投資環境

当期の海外株式市場は、期の初めは堅調に推移しましたが、中盤以降は変動の大きい展開となりました。

期初は、好調な2018年4-6月期の企業決算の発表が続いたこと、パウエルFRB議長が利上げペースを速めない姿勢を示唆したこと、米国が中国製品に対する関税の25%への引き上げを2019年まで先延ばししたことなどを受けて、上昇基調となりました。

10月に入ると、イタリアの債務問題への懸念や、米国の長期金利の急騰などを受けて、下落しました。その後も、米国のポンペオ国務長官の発言により米中貿易問題への懸念が再燃したこと、IMF(国際通貨基金)が世界経済見通しを引き下げたこと、ハイテク関連企業中心に予想を下回る決算が相次いだことなどから、一段と下落しました。11月は一進一退の動きとなりましたが、12月に入ると、トランプ大統領をはじめ米政府高官が対中強硬姿勢を示し、米中貿易協議への期待が後退したこと、米国債券市場で2年国債と5年国債の利回りが逆転する逆イールド状態となり、景気減速懸念が高まったこと、つなぎ予算が成立せず政府機関閉鎖の可能性が高まったことなどから、再び下落しました。

2019年年明け後は、発表された米国の雇用統計が堅調であったことや、パウエルFRB議長が利上げの一時停止に言及したことから、反発に転じました。その後も、中国の景気刺激策への期待や、米中貿易協議においてトランプ大統領が関税引き上げ時期の延期を示唆したことなどから、値を戻す展開が続きました。

当期末の海外株式市場は結局、設定当初との比較では下落となりました。地域別では、欧州市場やエマージング市場の下落が目立ちました。

為替市場では、円は米ドルに対しては円安となりましたが、ユーロに対しては円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリュー株投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

設定当初に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したものは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
エーオン	アメリカ	保険
ロイヤル・フィリップス	オランダ	ヘルスケア機器・サービス
オラクル	アメリカ	ソフトウェア・サービス

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)。

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
コンステレーション・ブランズ アメリカ 食品・飲料・タバコ	子会社を通じて世界各地でアルコール飲料の製造・販売を行っています。
ハリバートン アメリカ エネルギー	エネルギー・サービス、エンジニアリング、建設サービスのほか、エネルギー産業用製品の製造を手掛けています。
ヒルトン・ワールドワイド・ホールディングス アメリカ 消費者サービス	子会社を通じて世界各地でホテルやリゾート、タイムシェア施設を所有・運営しています。
レキット・ベンキーザー・グループ イギリス 家庭用品・パーソナル用品	幅広い家庭用品、トイレタリー用品、ヘルスケア用品、食品などを製造販売する家庭用品、医薬品メーカーです。
リジェネロン・ファーマシューティカルズ アメリカ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	重病患者の治療を対象とする医療製品の研究開発と商品化を手掛けるバイオ医薬品メーカーです。
台湾セミコンダクター アメリカ 半導体・半導体製造装置	ウエハー製造、プロービング、組み立て、検査などを行う半導体メーカーです。

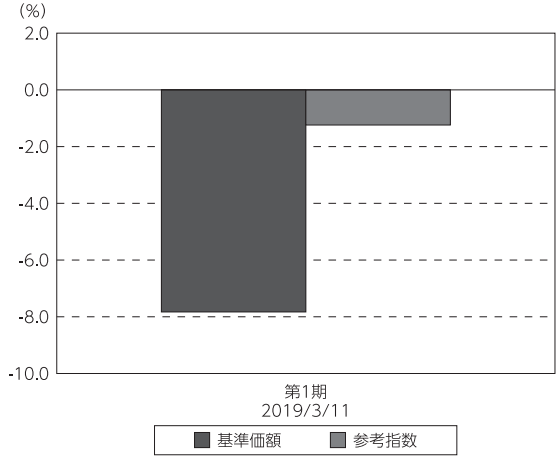
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が1.2%下落したのに対し、基準価額は7.8%の下落となり、参考指数を6.6%下回る結果となりました。個別銘柄選択効果がマイナスに働いたことや、ファンドから控除される信託報酬等のコストがマイナスの乖離要因となりました。
個別銘柄では、HCAヘルスケア(アメリカ、ヘルスケア機器・サービス)、チャーター・コミュニケーションズ(アメリカ、メディア・娯楽)、リジェネロン・ファーマシューティカルズ(アメリカ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)などがプラスに寄与したものの、BNPパリバ(フランス、銀行)、グルポ・テレビサ(アメリカ、メディア・娯楽)、WPP(イギリス、メディア・娯楽)などがマイナスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、見送らせていただきました。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第１期 2018年６月26日～ 2019年３月11日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	4

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されていて、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○１万口当たりの費用明細

（2018年６月26日～2019年３月11日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	111	1.150	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(74)	(0.766)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(33)	(0.345)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.020	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
（株式）	(2)	(0.020)	
(c) 有価証券取引税	1	0.012	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
（株式）	(1)	(0.012)	
(d) その他費用	6	0.059	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.043)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
（その他）	(1)	(0.010)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	120	1.241	
期中の平均基準価額は、9,647円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます。）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2018年６月26日～2019年３月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド	170,118	346,000	21,716	42,000

○株式売買比率

(2018年６月26日～2019年３月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	19,071,727千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	34,861,655千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年６月26日～2019年３月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年６月26日～2019年３月11日)

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円	千円	千円	千円	
1,000	－	1,000	－	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

(2019年３月11日現在)

親投資信託残高

銘柄	当期末	
	口数	評価額
	千口	千円
ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド	148,401	279,529

(注) 親投資信託の当期末の受益権総口数は、18,044,053千口です。

○投資信託財産の構成

(2019年３月11日現在)

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　率
	千円	%
ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド	279,529	98.6
コール・ローン等、その他	4,035	1.4
投資信託財産総額	283,564	100.0

(注) ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(33,892,307千円)の投資信託財産総額(34,070,802千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝110.95円、1ユーロ＝124.59円、1英ポンド＝143.89円、1スイスフラン＝110.06円、100韓国ウォン＝9.77円、1南アフリカランド＝7.68円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年３月11日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	**283,564,912**
コール・ローン等	4,035,751
ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド(評価額)	279,529,161
(B) 負債	**2,478,636**
未払解約金	1,511,506
未払信託報酬	960,738
未払利息	7
その他未払費用	6,385
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**281,086,276**
元本	304,974,652
次期繰越損益金	△ 23,888,376
(D) 受益権総口数	**304,974,652口**
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	**9,217円**

(注) 期首元本額は236,275,558円、期中追加設定元本額は182,311,678円、期中一部解約元本額は113,612,584円です。

(注) 投資信託財産計算規則第55条の6第10号に規定する額は以下のとおりです。
元本の欠損(当期末)23,888,376円

○損益の状況 (2018年６月26日～2019年３月11日)

項　　目	当　期
	円
(A) 配当等収益	**△ 2,776**
支払利息	△ 2,776
(B) 有価証券売買損益	**△17,220,433**
売買益	7,514,807
売買損	△24,735,240
(C) 信託報酬等	**△ 3,553,640**
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**△20,776,849**
(E) 追加信託差損益金	**△ 3,111,527**
(配当等相当額)	(△ 483)
(売買損益相当額)	(△ 3,111,044)
(F) 計(Ｄ＋Ｅ)	**△23,888,376**
(G) 収益分配金	**0**
次期繰越損益金(Ｆ＋Ｇ)	**△23,888,376**
追加信託差損益金	△ 3,111,527
(配当等相当額)	(125,412)
(売買損益相当額)	(△ 3,236,939)
繰越損益金	△20,776,849

(注) **(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) **(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) **(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対して年1万分の65の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程
計算期間末における費用控除後の配当等収益(－円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(－円)、および信託約款に規定する収益調整金(125,412円)より分配対象収益は125,412円(10,000口当たり4円)ですが、当期に分配した金額はありません。

親投資信託　ALAMCO ハリス グローバル バリュー株マザーファンド

第12期（決算日：2019年３月11日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として、日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
８期(2015年３月９日)	16,978	18.0	211,907.15	20.9	96.3	－	24,294
９期(2016年３月９日)	14,135	△16.7	180,421.59	△14.9	96.4	－	19,767
10期(2017年３月９日)	18,727	32.5	212,274.73	17.7	97.6	－	22,199
11期(2018年３月９日)	20,984	12.1	228,596.45	7.7	95.9	－	33,385
12期(2019年３月11日)	18,836	△10.2	231,115.51	1.1	97.9	－	33,987

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注) 参考指数は、MSCI KOKUSAIインデックス(米ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円／ドルレート)を使って円換算したもので、当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています(以下同じです。)。

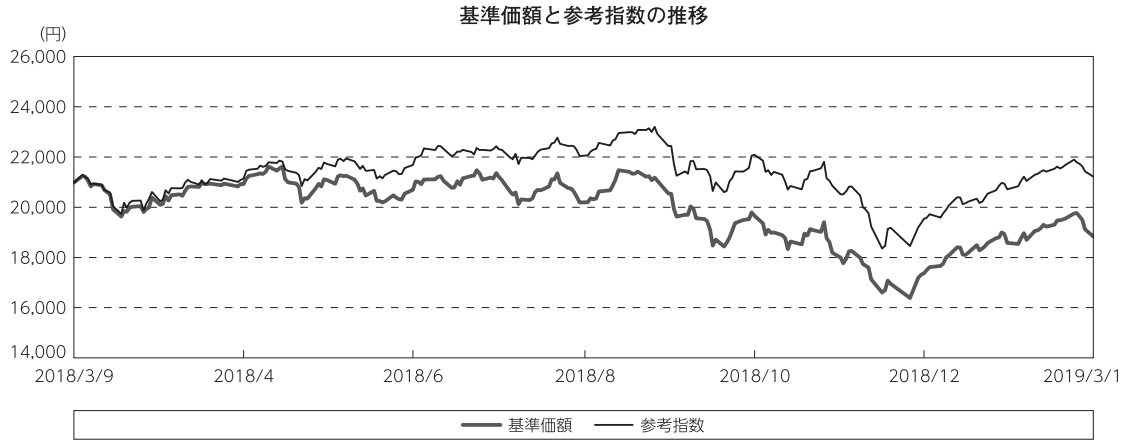
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		騰落率		
	円	%		%	%	%
(期　首) 2018年３月９日	20,984	－	228,596.45	－	95.9	－
３月末	20,017	△ 4.6	220,689.16	△ 3.5	96.1	－
４月末	20,938	△ 0.2	230,131.45	0.7	95.5	－
５月末	20,365	△ 2.9	230,134.21	0.7	96.4	－
６月末	20,235	△ 3.6	231,838.86	1.4	95.9	－
７月末	21,254	1.3	240,823.98	5.3	96.4	－
８月末	20,972	△ 0.1	245,379.30	7.3	96.4	－
９月末	21,420	2.1	251,420.13	10.0	98.3	－
10月末	18,773	△10.5	228,993.60	0.2	98.2	－
11月末	19,091	△ 9.0	233,671.04	2.2	97.8	－
12月末	16,948	△19.2	208,910.88	△ 8.6	97.4	－
2019年１月末	18,453	△12.1	222,065.93	△ 2.9	97.8	－
２月末	19,516	△ 7.0	235,306.05	2.9	97.5	－
(期　末) 2019年３月11日	18,836	△10.2	231,115.51	1.1	97.9	－

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。
(注) 騰落率は期首比で計算しています。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2018年3月10日～2019年3月11日)

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、パウエルFRB議長(米連邦準備理事会)が利上げの一時停止に言及したことや、中国の景気刺激策への期待、米ドルに対して円安が進んだことなどが挙げられます。

主な下落要因としては、米中の貿易問題が続いたことや、世界経済の減速懸念の強まり、ユーロに対して円高が進んだことなどが挙げられます。

○投資環境

当期の海外株式市場は、前半は底堅く推移しましたが、後半は変動の大きい展開となりました。

期初は、米国による中国製品に対する関税導入の発表などから、下落して始まりましたが、2018年4月以降は、米中高官が貿易問題で交渉する姿勢を見せたこと、2018年1-3月期の企業業績が概ね良好であったこと、米国の連銀総裁が相次いで利上げを慎重に進める姿勢を示したことなどを受けて、反発しました。7月以降も、好調な4-6月期の企業決算の発表が続いたこと、パウエルFRB議長が利上げペースを速めない姿勢を示唆したこと、米国が中国製品に対する関税の25%への引き上げを2019年まで先延ばししたことなどを受けて、上昇基調が続きました。

10月に入ると、イタリアの債務問題への懸念や、米国の長期金利の急騰などを受けて、下落しました。その後も、米国のポンペオ国務長官の発言により米中貿易問題への懸念が再燃したこと、IMF(国際通貨基金)が世界経済見通しを引き下げたこと、ハイテク関連企業中心に予想を下回る決算が相次いだことなどから、一段と下落しました。11月は一進一退の動きとなりましたが、12月に入ると、トランプ大統領をはじめ米政府高官が対中強硬姿勢を示し、米中貿易協議への期待が後退したこと、米国債券市場で2年国債と5年国債の利回りが逆転する逆イール

ド状態となり、景気減速懸念が高まったこと、つなぎ予算が成立せず政府機関閉鎖の可能性が高まったことなどから、再び下落しました。

2019年年明け後は、発表された米国の雇用統計が堅調であったことや、パウエルFRB議長が利上げの一時停止に言及したことから、反発に転じました。その後も、中国の景気刺激策への期待や、米中貿易協議においてトランプ大統領が関税引き上げ時期の延期を示唆したことなどから、値を戻す展開が続きました。

当期末の海外株式市場は結局、前期末との比較では下落となりました。地域別では、米国市場は小幅なプラスとなりましたが、欧州市場やエマージング市場は下落となりました。

為替市場では、円は米ドルに対しては円安となりましたが、ユーロに対しては円高となりました。

〇当ファンドのポートフォリオ

主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。

バリュー株投資で評価の高い米ハリス・アソシエイツ・エル・ピー(以下「ハリス・アソシエイツ社」といいます。)に運用を委託しています。

当期は、ＢＮＰパリバ(フランス、銀行)、ダイムラー(ドイツ、自動車・自動車部品)、クレディ・スイス・グループ(スイス、各種金融)などがマイナスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したのは以下のとおりです。これらは売却目標に達したか、ポートフォリオの価値を高める、より魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
エーオン	アメリカ	保険
ロイヤル・フィリップス	オランダ	ヘルスケア機器・サービス
オラクル	アメリカ	ソフトウェア・サービス

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループによります(以下同じです。)。

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
コンステレーション・ブランズ アメリカ 食品・飲料・タバコ	子会社を通じて世界各地でアルコール飲料の製造・販売を行っています。
ハリバートン アメリカ エネルギー	エネルギー・サービス、エンジニアリング、建設サービスのほか、エネルギー産業用製品の製造を手掛けています。
ヒルトン・ワールドワイド・ホールディングス アメリカ 消費者サービス	子会社を通じて世界各地でホテルやリゾート、タイムシェア施設を所有・運営しています。
レキット・ベンキーザー・グループ イギリス 家庭用品・パーソナル用品	幅広い家庭用品、トイレタリー用品、ヘルスケア用品、食品などを製造販売する家庭用品、医薬品メーカーです。
リジェネロン・ファーマシューティカルズ アメリカ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	重病患者の治療を対象とする医療製品の研究開発と商品化を手掛けるバイオ医薬品メーカーです。
台湾セミコンダクター アメリカ 半導体・半導体製造装置	ウエハー製造、プロービング、組み立て、検査などを行う半導体メーカーです。

〇今後の運用方針

ハリス・アソシエイツ社では、独自の集中したファンダメンタルズ調査に基づき、企業の持つ本来価値から相当割安な価格で取引されていて、かつ経営陣が実質オーナーとしての自覚を持って行動しているような企業を探し出して投資します。ポートフォリオは、厳格な基準に基づいて絞り込まれ、構築され、モニタリングされています。どのような市場環境においても、投資は長期的な視野に立ち、常に優れたリターンを得ることを目的に行われます。今後とも徹底したバリュー哲学に基づいてポートフォリオの運用を続けてまいります。ハリス・アソシエイツ社では、ポートフォリオは引き続き投資魅力度の高い銘柄で構成されており、長期的に優れたリターンをご提供できるものと考えています。

○１万口当たりの費用明細

（2018年３月10日～2019年３月11日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	6	0.029	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
（株式）	(6)	(0.029)	
(b) 有価証券取引税	6	0.030	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
（株式）	(6)	(0.030)	
(c) その他費用	13	0.067	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(11)	(0.056)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
（その他）	(2)	(0.011)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	25	0.126	
期中の平均基準価額は、19,831円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます。）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2018年３月10日～2019年３月11日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 14,688 (37)	千米ドル 67,146 (－)	百株 6,683	千米ドル 42,859
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	2,154 (644)	15,779 (－)	1,502	8,626
	フランス	1,357	6,894	433	2,675
	オランダ	3,907	3,636	1,804	4,991
	イギリス	19,156	千英ポンド 12,714	19,112 (－)	千英ポンド 16,739 (458)
	スイス	6,626	千スイスフラン 16,187	1,716 (－)	千スイスフラン 6,427 (769)
	韓国	1,593 (80)	千韓国ウォン 7,179,749 (－)	177	千韓国ウォン 803,429
	南アフリカ	620 (385)	千南アフリカランド 190,092 (－)	685	千南アフリカランド 92,016

(注) 金額は受渡代金です。
(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2018年３月10日～2019年３月11日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	27,579,179千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	34,411,330千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.80

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年３月10日～2019年３月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ALPHABET INC-CL A		93	106	12,229	1,356,910	メディア・娯楽
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP		1,374	2,316	9,773	1,084,372	保険
BAIDU INC - SPON ADR		229	326	5,348	593,369	メディア・娯楽
BOOKING HOLDINGS INC		26	38	6,614	733,877	小売
CATERPILLAR INC		153	256	3,365	373,440	資本財
CHARTER COMMUNICATIONS INC		289	315	10,646	1,181,249	メディア・娯楽
CITIGROUP INC		1,105	1,260	7,819	867,580	銀行
COMCAST CORP-CL A		1,261	1,227	4,685	519,902	メディア・娯楽
CONSTELLATION BRANDS INC-A		—	187	3,107	344,805	食品・飲料・タバコ
GENERAL ELECTRIC CO		4,364	6,980	6,686	741,904	資本財
GENERAL MOTORS CO		2,727	2,547	9,676	1,073,558	自動車・自動車部品
GRUPO TELEVISA SA-SPON ADR		3,905	4,396	4,527	502,368	メディア・娯楽
HCA HEALTHCARE INC		1,134	327	4,087	453,464	ヘルスケア機器・サービス
HALLIBURTON CORP		—	2,233	6,134	680,572	エネルギー
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS		—	1,178	9,712	1,077,614	消費者サービス
MOODY'S CORP		295	334	5,684	630,694	各種金融
ORACLE CORP		1,366	—	—	—	ソフトウェア・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS		—	128	5,179	574,716	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		—	1,386	5,294	587,426	半導体・半導体製造装置
WABTEC CORP		—	37	262	29,158	資本財
WELLS FARGO & CO		1,693	1,637	8,152	904,493	銀行
AON PLC		200	—	—	—	保険
LIBERTY GLOBAL GROUP-A		916	2,350	5,936	658,610	メディア・娯楽
LIBERTY GLOBAL GROUP-C		1,625	1,551	3,817	423,497	メディア・娯楽
WILLIS TOWERS WATSON PLC		605	287	4,861	539,404	保険
小計	株数・金額	23,364	31,406	143,605	15,932,992	
	銘柄数<比率>	19	23	—	<46.9%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
BAYER AG		340	1,393	9,679	1,206,025	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLIANZ SE		679	446	8,745	1,089,547	保険
DAIMLER AG-REG		2,074	2,517	12,607	1,570,748	自動車・自動車部品
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		796	828	5,974	744,406	自動車・自動車部品
小計	株数・金額	3,889	5,184	37,007	4,610,727	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<13.6%>	
(ユーロ…フランス)						
BNP PARIBAS		2,122	3,271	13,853	1,726,045	銀行
DANONE		681	456	3,100	386,240	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	2,804	3,728	16,953	2,112,285	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<6.2%>	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE PHILIPS NV		1,249	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CNH INDUSTRIAL NV		9,534	12,886	11,816	1,472,213	資本財
小計	株数・金額	10,783	12,886	11,816	1,472,213	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<4.3%>	
ユーロ計	株数・金額	17,477	21,799	65,777	8,195,226	
	銘柄数<比率>	8	7	—	<24.1%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC		1,695	714	2,165	311,654	食品・飲料・タバコ

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)		百株	百株	千英ポンド	千円	
EXPERIAN PLC		3,529	705	1,424	204,913	商業・専門サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC		—	542	3,338	480,330	家庭用品・パーソナル用品
GLENCORE PLC		24,730	27,596	8,194	1,179,125	素材
WPP GROUP PLC		6,378	6,819	5,819	837,357	メディア・娯楽
小計	株数・金額	36,332	36,376	20,942	3,013,381	
	銘柄数<比率>	4	5	—	<8.9%>	
(スイス)				千スイスフラン		
LAFARGEHOLCIM LTD		1,876	1,502	7,246	797,535	素材
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG		6,998	11,181	13,233	1,456,453	各種金融
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG		220	358	4,677	514,799	運輸
JULIUS BAER GROUP LTD		1,563	2,528	10,638	1,170,845	各種金融
CIE FINANCIERE RICHEMON-REG		875	874	6,296	692,981	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額	11,534	16,444	42,091	4,632,616	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<13.6%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		1	1,498	6,563,430	641,247	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	1	1,498	6,563,430	641,247	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.9%>	
(南アフリカ)				千南アフリカランド		
NASPERS LTD-N SHS		39	360	110,740	850,483	メディア・娯楽
小計	株数・金額	39	360	110,740	850,483	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.5%>	
合計	株数・金額	88,749	107,886	—	33,265,947	
	銘柄数<比率>	38	42	—	<97.9%>	

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。
(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 小計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。
(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2019年３月11日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	33,265,947	97.6
コール・ローン等、その他	804,855	2.4
投資信託財産総額	34,070,802	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(33,892,307千円)の投資信託財産総額(34,070,802千円)に対する比率は99.5%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝110.95円、1ユーロ＝124.59円、1英ポンド＝143.89円、1スイスフラン＝110.06円、100韓国ウォン＝9.77円、1南アフリカランド＝7.68円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年３月11日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	34,290,138,612
コール・ローン等	663,202,844
株式(評価額)	33,265,947,699
未収入金	335,380,909
未収配当金	25,607,159
差入委託証拠金	1
(B) 負債	302,523,576
未払金	299,322,473
未払利息	183
その他未払費用	3,200,920
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	33,987,615,036
元本	18,044,053,479
次期繰越損益金	15,943,561,557
(D) 受益権総口数	18,044,053,479口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	18,836円

(注) 期首元本額は15,910,467,890円、期中追加設定元本額は2,727,966,831円、期中一部解約元本額は594,381,242円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

ハリス世界株ファンド(毎月決算型)	8,873,479,234円
ALAMCO ハリス 年金グローバル バリュー株ファンド2007(適格機関投資家専用)	6,431,786,851円
ALAMCO ハリス グローバル バリュー株ファンド2007(適格機関投資家専用)	2,590,385,843円
ハリス世界株ファンド（資産成長型）	148,401,551円

○損益の状況 (2018年３月10日～2019年３月11日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	586,633,559
受取配当金	584,336,253
受取利息	2,405,207
その他収益金	127,215
支払利息	△ 235,116
(B) 有価証券売買損益	△ 4,473,183,999
売買益	1,894,514,634
売買損	△ 6,367,698,633
(C) 保管費用等	△ 23,763,654
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△ 3,910,314,094
(E) 前期繰越損益金	17,475,461,240
(F) 追加信託差損益金	2,898,033,169
(G) 解約差損益金	△ 519,618,758
(H) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	15,943,561,557
次期繰越損益金(Ｈ)	15,943,561,557

(注) **(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) **(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) **(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

《約款変更のお知らせ》

法改正等にともない、信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更および運用の指図範囲等の有価証券に新投資口予約権証券を追加する所要の約款変更を行いました。

また、デリバティブ取引の利用目的を明確化する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2018 年６月７日＞